

サッポロビール140周年記念 2016年春『サッポロガーデンパーク』をリニューアル

サッポロビール（株）は、1876年（明治9年）に当社の前身である「開拓使麦酒醸造所」が開業してから140年を迎える2016年春、北海道札幌市にある『サッポロガーデンパーク』をリニューアルします。

サッポロガーデンパークは、北海道開拓使の一事業としてビール造りが始まった歴史を守り、未来へ繋ぐことを目的にした複合施設です。「北海道遺産」にも選定されている赤レンガの建物を中心に、サッポロビール園、サッポロビール博物館、ショッピングモール、日本ハムファイターズ室内練習場などがあります。中でもサッポロビール園は2016年に開業50周年を迎え、年間約60万人をお迎えする北海道を代表する飲食施設です。

今回は、「サッポロビール博物館」の全面リニューアル、「サッポロビール園総合受付」の変更を行い、二か所の大規模改修を実施します。この改修によって、サッポロガーデンパークの総合受付をサッポロビール博物館内に新設し、また敷地内の看板やサイン等の一部変更もを行い、従来以上に利便性と快適性を高めます。

特に「サッポロビール博物館」は、歴史的建造物の赤レンガの外観はそのままに、3階建ての内部を11年ぶりに全面リニューアルします。当社が創業時から所蔵する約4万点に及ぶ歴史的資料の中から厳選しなおし、展示内容を一新させます。北海道開拓という国策の中、若き先駆者たちが情熱を傾けてビール造りに邁進していく歴史物語を、迫力のワイド6K映像シアターと最新の展示手法を用いて体感できます。

創業140年の感謝の気持ちをこめて、道民の皆様はもちろん、世界中からお越しになるインバウンドのお客様に向け、北海道発展の礎を築いた先人達の思いを繋ぎ、愛されるサッポロガーデンパークを目指し、これからも「ふるさとのために、何ができるだろう？」をスローガンに活動を続けていきます。

記

サッポロガーデンパーク

所在地：札幌市中央区北7条東9丁目

施設規模：敷地面積：約4,300㎡ / 延床面積：約10,000㎡

主な改修：サッポロビール博物館 全面リニューアル

サッポロビール園とサッポロビール博物館の受付を統合し、「総合受付」新設

現サッポロビール園総合受付建屋 リニューアル

タクシー降り場の移動

パーク内のサイン見直し 等



新・サッポロビール博物館

所在地 : 札幌市東区北7条東9丁目1-1

館長 : 小野寺 哲也

工事開始 : 2016年2月中旬より工事のため休館

開業 : 2016年春グランドオープン予定

開館時間 : 11:30 ~ 20:00

休館日 : 12月31日

入館料 : 無料

館内ツアー : プレミアムツアー(仮称) 500円 ビール試飲2杯付きの館内ガイドツアー

フロア紹介 : 3階 - 『暗』と感動の空間

開拓前の原野をイメージしたウェイトングルーム、ワイド6K映像シアター

2階 - 『明』とコミュニケーションの空間

12のブースを配置した本格的な歴史展示

1階 - 『乾杯をもっとおいしく』空間

サッポロガーデンパーク総合受付、ビールティスティング、
ミュージアムショップ

イメージパース :



3階ウェイトングルーム



3階ワイド6K映像シアター



2階 展示室



1階 ティスティングエリア
びんビールつきシャンデリア

館内の一部サービス、ビールの試飲は別途利用料が必要となります。

以上